

ひ広報さかい

sakai



8

August 2019

No.630



境の花火

Photographer Hiroki Oka

境の夏

第34回

利根川大花火大会



山崎煙火製造所

Photographer Yuhei Ueda



野村花火工業

Photographer Hiroki Oka



紅屋青木煙火店

Photographer Yuhei Ueda



マルゴー

Photographer Hiroki Oka

有名花火師4社

夢のコラボ実現

夜空を彩った

23000発

～ 境の夜空を彩った内閣総理大臣賞受賞の巨匠たち ～



マルゴー

代表取締役社長 齊木 智

境町の花火大会に初めて呼んでいただき感謝しています。当社の強みである花火の色鮮やかさや明るさ、そして色の動きや変化を観客の皆さんに楽しんでもらえるように精一杯演出を心掛けました。今後も、日本だけでなく海外の方にも楽しんでもらえるような花火を作り続けていきたいです。



紅屋青木煙火店

代表取締役 青木 昭夫

日本の伝統と最先端技術を融合した演出を行い「芸術として認められる花火」を目指して取り組んでいます。今年はクィーンの曲に合わせて、音楽と花火が完全にコラボレーションし、新たなアートとしての音楽花火を追求しました。今後も、スピーディーで迫力ある花火を仕上げていきたいと思っています。



野村花火工業

代表取締役 野村 陽一

境町の花火では、起承転結を意識し、音楽に合わせて、リズムカルに花火を打ち上げることができました。また、様々な種類の花火を打ち上げることで、来場者を飽きさせないような演出を行いました。まだまだ自分が理想とする花火には及んでいないので、今後もさらに上を目指して努力していきたいです。



山崎煙火製造所

代表取締役 山崎 芳男

今年は昨年の3社から1社増えて、4社の花火師による競演で花火を打ち上げました。来場したお客さんにも、ボリューム・内容共に昨年を超える大迫力で花火を楽しんでもらえたのではないかと思います。特に6,000発を使用した大迫力のフィナーレは、お客さんからも大変好評を得ています。



打上開始ボタンを押す橋本町長、野口観光協会長、石川実行委員長と海外からの来賓の皆さん



花火大会に華をそえたミス・マリキナのルイさん



あいさつをする友好交流都市ハワイ州ホノルル市のマーティン前議長



あいさつをする姉妹都市フィリピン共和国マリキナ市のテオドロ市長



多くの来場者が境町の花火を楽しみました



観覧者数は過去最高の **25万人**



全国の人気花火大会ランキング第 **10位!!**

(ウォーカープラス全国花火大会花火カレンダー 2019 より / 6月20日時点)



花火の打ち上げ数全国 **5位 (23,000発)**

(ウォーカープラス全国花火大会花火カレンダー 2019 より / 7月3日時点)

今年も最高の花火でした!



昨年の反省点を改善し、より質の高い花火大会へ進化しました 〈花火の改善〉

- ・花火師を3社 → 4社に増やし、4大花火師による大迫力のスーパースターマインの競演を実現
- ・打上発数を22,800発 → 23,000発に増やし、過去最多の打ち上げ数に
- ・音楽花火を約8割に増やし、より感動的な花火大会に

〈大会運営の改善〉

- ・臨時バスを運行し、公共交通でも来場できる花火大会に
- ・時差退出の徹底やスムーズな誘導で、帰宅時の混雑を大幅軽減



より良い花火大会を目指し、何度も協議が重ねられました。

有名花火師4社のコラボで今年も盛大に開催

7月13日(土)、利根川河川敷において、「第34回利根川大花火大会」が開催されました。

今年は、花火師を昨年の3社から4社に増やし、4大花火師による夢のコラボレーションが実現しました。打上発数も過去最高となる2万3千発で、全国5位の規模の花火大会となりました。当日は小雨の降るあいにくの天気でしたが、花火が打ち上げられると観覧席から大きな歓声が上がリ、雨にも負けない感動が会場全体を包んでいました。

花火の打ち上げ前には、町と友好関係にある海外からの来賓の皆さんと共にオープニングセレモニーが行われ、ホノルル市のマーティン前議長、マリキナ市のテオドロ市長より町への感謝の言葉が述べられました。今年の花火大会では、国際交流の一環として、友好関係にあるハワイ州ホノルル市、フィリピン共和国マリキナ市、アルゼンチン共和国をイメージした音楽花火も打ち上げられました。

また、例年、大変な混雑が起きていた花火大会終了後の会場からの退出についても、昨年の反省を生かし、時差退出の徹底やスムーズな誘導によって、混雑を大幅に軽減することができました。

今年も 町内 町外 から多くの来場が！

来場者インタビュー！ 「花火大会はいかがでしたか？」



滋賀県
大津市

（写真左から）小巻俊さん、小巻絵利菜さん
全国各地の花火写真を撮りに行くことが趣味で、滋賀県から車で10時間かけてきました。特に紅屋青木のクイーンの曲に乗せたミュージック花火が印象的でした。来年もまた来たいです。



境町

相良さんファミリー
あいにくの天気でしたが、音楽花火がすごく良くて、特にクイーンとあいみょんが良かったです。やはり会場に来ないと、この感動は味わえないと思います。



埼玉県
川越市

中山さんファミリー
花火を見に実家に帰ってきました。フィナーレの花火の迫力が凄かったです。とても楽しかったので、また来年も来たいです。



境町

（写真左から）染谷莉玖さん、染谷美穂さん
境の花火は毎年来ています。花火はとってもきれいで、音もすごかったです。毎年すごくなっているので、来年も期待しています。



行方市・
土浦市

（写真左から）阿部奈々花さん、根本孝紀さん
昨年も花火を見に来て、とても綺麗だったので今年も来ました。花火は昨年よりもさらに良かったです。昨年の花火大会の翌日から付き合ひ始めたので、思い出の花火大会です。



境町

松本さんファミリー
全部の花火がきれいですごく楽しかったです。特に最後の花火が凄かった。毎年見に来ているので、また来年も来たいです。



古河市

杉本柚羽さん（写真後列左）とお友達・ご家族の皆さん
虹色の花火がすごく綺麗でした。ナイフとお皿の花火が印象的でした。花火のドーンという音にびっくりした。最後の花火が凄かった。



境町

長濱さんファミリー
花火最高でした。まだ10ヶ月の孫も少し驚いていたけど、途中から慣れて楽しんでた。毎年楽しみにしています。また来年も来ます。



日立市

佐々木真歩さん（写真左）とお友達
初めて来ました。友達がインスタに「今日境町で花火大会やるよ」と載せているのを見て、高速で2時間かけて来ました。花火とても綺麗でした。花火のサイトで茨城の花火大会で第1位となっていたけど、本当にそのとおりでした。また来年も2時間かけて来ます。



境町

（写真左から）植竹里子さん、植竹優さん
小さな町で、こんなに大きく素晴らしい花火が上がることに最初から最後まで感動の連続です。毎年規模が大きくなってとても驚きを感じています。



埼玉県
所沢市

野田百紀さん
昨年の利根川大花火大会がきっかけで花火写真が趣味になり、今では全国の花火大会に行っています。今年は特に山崎煙火のマーリーグールドに合わせたミュージック花火が印象的でした。ぜひ来年は磯谷煙火店も参加してくれると嬉しいです。来年もぜひ来たいです。



境町

（写真左から）佐怒賀まるさん、荒井千宝さん
色がきれいで感動しました。最後の花火が1番迫力があって凄かったです。今までも花火大会に来ていたけど、今年は特に迫力が違ったと思います。来年も見に来ます。

フィナーレの花火の迫力がすごかったです

ふるさと納税感謝祭 2019

利根川大花火大会バスツアーを開催！！

境町へのふるさと納税寄付者 18,746 名の応募から 536 名をご招待！！

平成30年度、境町へふるさと納税をしていただいた方々を対象に、今年で3回目となる「利根川大花火大会バスツアー」を開催しました。今年は新たに有料で必ず参加できる確約プランを新設し、抽選と合わせて536名の方々をバスツアーにご招待しました。

実施後のアンケートでは、参加者の満足度も昨年より1.31ポイント高い94.31%と高い評価を得ることができました。



新宿駅バス乗り場の様子



会場まで参加者を案内するスタッフ

満足度
94.31%

【バスツアー参加者の声】



東京都
江戸川区

柴山さんファミリー
境町のスタッフの方々の暖かい対応で大変楽しく参加させていただきました。小雨交じりの天気でしたが、微塵も感じさせない花火のスケールの大きさにただ感動するばかりでした。光と音楽のコラボレーションが見事でした。



群馬県
安中市

猿橋さんファミリー
ふるさと納税で食品等の返礼品も良いですが、大切な人とこんなにも素晴らしい思い出作りが出来たことに感謝しています。とても良い企画だと思います。花火は、もはや芸術作品のようで感動しっぱなしでした。



東京都
江東区

山田さんファミリー
新宿駅からバスに乗るだけで、大迫力の花火を目の当たりにすることが出来ました。また、境町の名産品も味わうことが出来て良かったです。BGMもあり、花火というよりは、エンターテインメントを見たような感覚でした。



埼玉県
さいたま市

関根さんファミリー
境町に来るのは初めてでしたが、バスツアースタッフの方々の対応がとても良かったので、楽しく過ごすことができました。こんなに近くで花火を見たのは初めてで、大迫力の花火を楽しめました。

Topics

境町高校生会「Clover」による花火大会 PR 動画の作成

今年の花火大会では、新たな取り組みとして、境町高校生会「Clover」の皆さんと町職員が連携して、利根川大花火大会のPR動画を作成しました。

作成した動画は東京都渋谷区の渋谷サンルイビルの壁面にある大型ビジョンで、11日間放映されました。境町高校生会の沢木媛香会長（境高3年）は、「この動画を通して境町の花火大会の魅力を多くの方に知ってもらいたいです。」と動画作成の感想を述べました。



写真左から境町高校生会「Clover」の織原副会長、沢木会長、役場職員の河野主事

動画は下記ページ
最下部で
視聴できます。



関係者の皆様ご協力
ありがとうございました

私たちふるさと祭り実行委員会は、町の各種団体の関係者で構成されており、主に境青年会議所、境町商工会青年部、境4Hクラブの3団体の若いメンバーを中心に、すべてボランティアで、それぞれの仕事の合間を縫って、活動しています。

約半年かけて準備を進めた、さかいふるさと祭り「利根川大花火大会」・「歩行者天国祭り」が、関係者の皆様のご協力のもと、盛大に開催できたことを、大変嬉しく感じています。今後も、境の子どもたちが誇りに思えるように、お祭りを通して、さらに境町を盛り上げていきたいと思っています。



さかいふるさと祭り
実行委員長

いしかわ さかえ
石川 栄さん



歩行者天国祭り

暴れ神輿が境の夜を熱くする！



五ツ輪会の踊りパレード



小中学生による鼓笛隊・プラスバンドパレード



ワッショイ！松岡町子ども神輿



多くの出店や人で賑わいました



交通安全母の会 OG 会のよさこい



松岡町ステージでのものまねショー



毎年恒例！サンパレード



初開催！新吉町レーシングカーの展示



境スタンプ会によるジャンボガラガラ抽選会



通りを練り歩く！山車の巡行



結城市出身の民謡歌手・谷島明世さん



太鼓やダンスをステージで披露

2019.07.20
子どもも大人も街中がひとつになる一日

お祭りモード全開！
歩行者天国祭りを開催

7月20日（土）、歩行者天国祭りが開催され、町内小学生の鼓笛隊、中学生のプラスバンドパレードがオープニングを飾りました。練習の成果を発揮した児童・生徒に続いて、五ツ輪会による踊りパレードや境町交通安全母の会OG会によるよさこいパレード、毎年恒例となった浅草サンバチーム「フェスタサンサ」によるサンバパレード、山車の巡行が通りを練り歩き、祭りを盛り上げました。各イベント会場では、子どもたちによる太鼓やエアロビクス・ダンスなどをはじめ、さかいふるさと祭りバラエティーショーと題して、結城市出身の民謡歌手・谷島明世さんの歌謡ショーやフラダンス、ヒーローショー、さかい4日クラブによるビッグ大会などが行われました。

歩行者天国祭りの醍醐味でもある「境香取神社神輿渡御」は、暴れ神輿の異名もあるほど迫力満点で、祭りの参加者を魅了しました。



若旦那（新羅慎二）



小柳ゆき



jealkb



ニコラス・エドワーズ



MONKEY MAJIK



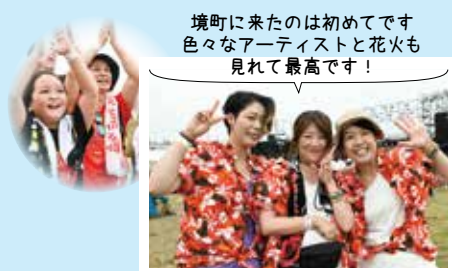
川嶋あい



ゆるめるモ！



LOVEACE



境町に来たのは初めてですが色々なアーティストと花火も見れて最高です！



フェス楽しかったです！境出身なので、毎年花火大会を見ています



フェスから花火まで見れるお得な席だと思います！境の花火は毎年楽しみです！



都内から来ました境町は自然豊かで素晴らしい町ですね！



ステージに上がり、アーティストと一緒に歌って踊れたことが思い出になりました！！



私たち、フェス会場で仲良くなりました！境町は緑豊かですね！

2019.07.13
豪華アーティストによる夢の共演が実現！

境町初！
野外音楽フェスを開催

7月13日（土）、利根川大花火大会開催に合わせて利根川河川敷で、「Sakai Super Summer Kick off 2019」を開催しました。

昨年に引き続き出演してくれた若旦那（新羅慎二）さんをはじめ、小柳ゆきさん、MONKEY MAJIKさんなど豪華8組のアーティストによる歌声が会場全体に響き渡りました。都内や県外など遠方からも各アーティストのファンが駆け付け熱心に声援を送っていました。

来年は、2020年オリンピック・パラリンピックを記念してさらに盛大に開催する予定ですので、ご期待下さい。





交流 1

境町×ホノルル友好都市記念 ホノルル市少年野球チームとの 親善交流試合を実施

7月12日、13日の2日間、友好都市協定を締結しているハワイ州ホノルル市の少年野球チーム「ホノルルローグベースボール」と境町の少年野球チーム「境ニューヤンキース」、「森戸ジャイアンツ」が、さしま環境センター野球場において、親善交流試合を実施しました。ハワイチームの来賓や保護者、多くの観客が見守る中、3チームとも持てる力を存分に発揮した好プレーを見せてくれました。試合終了後はレイやプレゼントの交換を行い、お互いの健闘をたたえ合いました。来年度は、境町の少年野球チームがハワイを訪問し試合を行う予定です。



VS 森戸ジャイアンツ



VS 境ニューヤンキース

VOICE

人生の思い出に残る試合をセッティングしてくれてありがとう！



ホノルルローグ
ベースボール
ノアシャムさん

初めて日本に来て、試合ができて本当にうれしいです。すべての選手とコーチに感謝したいです。



森戸ジャイアンツ
主将 大江莉沙さん
(五歳東小6年)

ハワイのチームは、チームワークもすごく足も速かったです。今度はハワイで試合がしたいです。



境ニューヤンキース
荒井美翔さん
(長田小6年)

ハワイチームの選手は皆さんとてもやさしく接してくれました。また一緒に野球がしたいです。

交流 2

ハワイ州上院議員が町内小中学校を訪問し、境小で給食交流を実施

7月12日、ハワイ州ホノルル市との友好都市締結に尽力いただいたハワイ州上院議員のブライアン・タニグチ氏とグレン・ワカイ氏が来町し、境小と境一中の授業を視察し、境小児童と一緒に給食を楽しみました。今後、ハワイとの姉妹校締結に向けて、実りある視察となりました。



児童からの英語の質問に答えるブライアン・タニグチ氏とグレン・ワカイ氏



境小で給食を食べながら、児童との交流を楽しみました

交流 3

マリキナ市代表団が町内施設の視察を実施

7月14日、姉妹都市であるフィリピン共和国マリキナ市より、テオドロ市長をはじめ市担当者が来町し、歓迎セレモニー及び町内視察を実施しました。歓迎セレモニーでは、テオドロ市長より、マリキナ市の伝統工芸である革製品を使用した靴やバッグの贈呈がありました。その後、町からマリキナ市へ寄贈予定の救急車や水害避難タワーの見学を行いました。



テオドロ市長から橋本町長へ伝統工芸の革靴を贈呈



町から寄贈予定の救急車を視察

友好都市協定



ハワイ州
ホノルル市

子どもたちの未来のために

広がり続ける 海外友好・姉妹都市との交流

「ハワイ州ホノルル市」と「フィリピン共和国マリキナ市」の代表団が来町し、境町の子どもたちとの交流や町内の視察を行いました。町では、子どもたちの輝かしい未来に向けて、今後も両国との交流を深めていきます。

姉妹都市協定



フィリピン共和国
マリキナ市

選ばれる町を目指して
国際交流を推進

境町では、「地方創生」と「子育て支援」の取り組みを積極的に行っており、その一環として国際交流を推進しています。

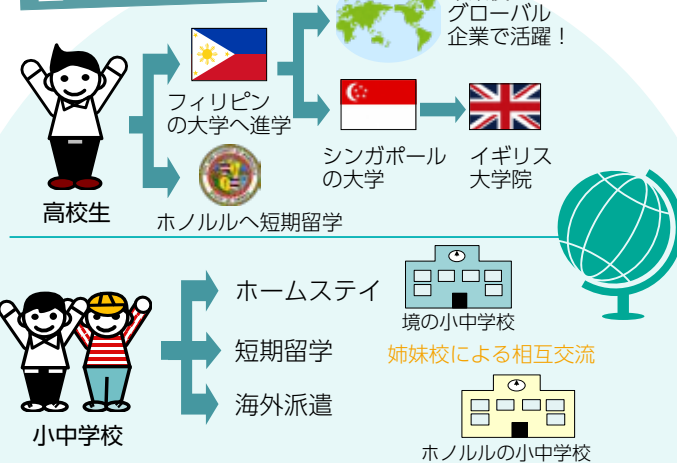
今回、第34回利根川大花火大会の開催に合わせて、友好都市の「ハワイ州ホノルル市」と姉妹都市の「フィリピン共和国マリキナ市」の代表団を招待し、花火大会観覧や歓迎セレモニー、町内視察等を行いました。境町の子どもたちとの交流や境町の名産品を取り扱う企業の視察を通して、境町の文化をより理解してもらえる良い機会となりました。

輝かしい子どもたちの
未来を創る

境町では、先進的な英語教育に力を入れており、フィリピンから17人の英語講師を招き、町内の全小中学校で、家庭環境に左右されず、質の高い英語教育を受けられる仕組みを提供しています。

この英語教育を通して、すべての子どもが中学校卒業時に英語で3分間程度のスピーチが出来るようになる

主な留学先モデル



ることを目指し、グローバルに活躍できる人材育成を目標にしています。

また、先進的な英語教育に優れたマリキナ市や世界的な観光都市のホノルル市と、より親密な関係性を築くことで、ホームステイや留学機会の確保、各学校との姉妹校締結等を目指しています。境町の子どもたちの未来を広げる大きなきっかけとして「境町に住めば、ハワイへの留学やフィリピンへの大学進学ができる」をキーワードに、今後も両国との交流を深め、友好関係を継続できるように尽力していきます。

町の無料開講講座を紹介する連載コーナーです。今号は「絵手紙教室」と「三味線教室」を紹介します。

File.10



世界に誇る和楽器の教え

三味線教室



場 所 中央公民館

生徒数 13 名 (令和元年度)

開講日 第2・4火曜日

時 間 19:00-21:00



1



2

1 講師と講座生の皆さんで。2 練習風景。
3 生涯学習フェスティバルでの発表風景。
10月の民謡大会や、日本武道館で行われる
世界一の人数で三味線を弾くギネス記録挑
戦の舞台にも去年に引き続き参加予定。



3

参加者の声

●並木 久江さん

頭の活性化のため指を動かしたいと考え、教室開設当初より参加しています。1曲を弾けるようになった時が快感です。初心者でもやりたい気持ちがあれば誰でも参加できるのでぜひ参加してほしいです。

●赤荻 美代子さん

三味線の経験はありませんでしたが、慣れると面白く、認知症予防に続けています。先生が楽しく和気あいあいとした教室です。新しい方にも参加してもらい、三味線の楽しみを知ってほしいです。

●大島 みい子さん

教室に参加して3年目です。先生の人柄や指導が素晴らしいです。頭と体で覚えて練習した結果、弾けるようになった時に達成感があります。人生を楽しくするために休まず参加したいです。

3歳より家族の影響で舞踊をはじめ4歳で三味線を始めました。70年間にわたり、全国各地をはじめ海外37カ国で三味線を通して得た楽しみや喜び、知識を皆さんにも伝えたいと考え、4年前に開講しました。

三味線は、リズムの中に日本独特の「間」を楽しむことができます。そして、音楽を自分で作り、奏でる醍醐味があります。思い通りに曲が完成し、音を奏でることができたときの幸せはひとしおです。

参加者は半数以上が初めての方ですが、皆さん頑張り屋で教室に通ってきてくれます。民謡や弾いてみたいと思うような曲を選択して練習し、初めての方には、三味線の貸し出しも行っています。

日本の伝統芸能である三味線を通して、充実した毎日を送ってみませんか。

問合せ 中央公民館 ☎公民館 81-1340



三味線教室
講師 片倉 京子(ゆきじ)先生

日本独特の「間」と「音」を楽しむ奏でる幸せを

File.09



伝えたい思いを絵と筆にしたためて

絵手紙教室



場 所 中央公民館

生徒数 30 名 (令和元年度)

開講日 第1・3木曜日

時 間 13:30-15:30



1



2

1 大勢の受講生と共に。絵手紙作品は、中央公民館の1階に毎月掲示しています。
2 先生のアドバイスを受けながら絵手紙に取りかかります。3 生涯学習フェスティバルでの展示風景。



3

参加者の声

●阿部 淑子さん

自分が好きな題材で自由に描くことができ、毎回毎回の勉強の気持ちです。絵手紙はプレゼントにも喜ばれ、仲間との交流も楽しいです。開講当初より始め、長く続いた理由は、先生の適切な指導と楽しさのおかげです。

●浅沼 明さん

興味はあるものの、以前は絵を描くことはあまりありませんでしたが、今では絵を描きながら仲間と雑談をするのが楽しみで、とても大切な場所になっています。講座内完結のため、好きなときにやれる自由さもいいです。

●松岡 美智子さん

「絵手紙は心で書く」気持ちで、肩ひじ張らずに絵を描けることが続けられるポイントです。皆さんの個性豊かな絵手紙を見るのも良い刺激です。健康長寿に向けてこれからも教室に通い続けていきたいです。

絵手紙とは「絵」に「言葉」を添えた手紙のことです。開講7年、教室では、テーマを設けることもありますが、基本的に自分で描きたいと思ったものを自由な発想で描いてもらっています。

筆をとって手紙を描く機会が少ない時代に、手描きのものは何よりの贈り物だと思っています。講座生の皆さんには、年賀状・クリスマスカード・バースデーカードといった季節のお便りは、なるべく手描きで描くように伝えています。

それぞれの作品に一人一人の個性があり、お互いの作品を見るのも楽しいです。絵手紙を通して、交流の場を持つことが何よりです。絵が得意不得意にかかわらず、ぜひ一緒に、個性輝く楽しい絵手紙を描きながら、交流を深めませんか。

問合せ 中央公民館 ☎公民館 81-1340



絵手紙教室
講師 染谷 春江 先生

文章や絵が苦手でもいい
味わいの絵手紙づくり

夏季限定！静かで厳かな 境町の議場を自習室として開放中！

境町では、昨年に引き続き境町役場5階にある議場を自習室として開放しています。町の政策が決定する厳かな雰囲気の中で勉強しませんか。静かで涼しい環境です。中学生以上の学生なら、町内外問わず利用できます。期間は、8月23日（金）までで、土・日・祝日及び13日～16日のお盆期間を除きます。



齊藤来愛さん
(境一中3年)
学校で議場開放のポスターを見て初めて来ました。家とは違う雰囲気勉強がはかどります。



利用席数は35席。涼しい議場には、連日、宿題や受験勉強に励む学生の姿が見られています。



萩原奏さん
(境一中3年)
とても静かで夏休みの宿題に集中して取り組みました。また議場に勉強に来たいです。

6/25

東京大学で「母子支援防災シンポジウム」 災害時の母子支援について報告！



講演とパネルディスカッションを行った橋本町長

東京大学山手会館において開催された「母子支援防災シンポジウム～乳幼児支援のための備蓄と液体ミルクのあり方～」(主催／NPO法人子連れスタイル推進協会)に、橋本町長が招かれ登壇しました。橋本町長は、災害時の乳幼児と母親への支援の実例として、ふるさと納税の仕組みを活用して授乳服や宿泊設備となるコンテナを被災地に送った取り組みを紹介しました。また、液体ミルクは、取り扱いに専門知識と周知が必須であることに触れたうえで、境町では備蓄を計画していること、さらに、消費期限をむかえる液体ミルクは、給食に活用するというアイデアを発表しました。

参加者からは、災害の多い日本では、連携の構築がとても大切であること、災害備蓄食品のロス無くすため学校給食に液体ミルクを活用する試みは非常に先進的であり驚いた、などの感想がありました。

7/16

圏央道4車線化建設現場見学会で 猿島小5年生が建設業界の仕事を体験

猿島小学校の5年生を対象に、圏央道4車線化建設現場見学会(国土交通省関東地方整備局北首都国道事務所、キムラ工業株式会社主催)が行われました。この見学会は、「圏央道4車線化」に向けた地盤改良工事としては初となり、現場見学を通して、建設業界の次世代育成を目指すものです。

当日は、5年生43人が、重機の試乗体験や高所作業車体験、セメントを使ったキーホルダー作りなどを体験し、子ども達の興味関心が深まる見学会となりました。



重機の試乗体験では、お土産付きの魚釣りを実施



セメントを好きな型にはめてキーホルダーを制作



ドローンを使って記念撮影をする様子

6/11

「第15回水害サミット」で橋本町長が 防災・減災のあり方を全国に発信！

42市町村長及び国土交通省が参加する「第15回水害サミット」(同実行委員会、毎日新聞社主催)が開催され、橋本町長が出席しました。水害サミットは、水害を経験した全国の首長が集い、意見交換や提言等を行う場として平成17年から毎年開催されています。本年は「被災経験を復興対策」に生かすために「住民主体の防災対策の転換」に向けて、石井国土交通大臣や当町防災アドバイザーである片田教授が参加し、事例検討や活発な意見交換が行われました。

橋本町長は、利根川決壊時には境町の90%が浸水し甚大な被害が予想されているため、「自らの命は自ら守る」ために危険が迫る前に自主的な「広域避難」を最も重要なポイントとして定め、町の「広域避難」に関する



広域避難の重要性について報告する橋本町長

支援体制作りとして「水害逃げ時マップや水害避難タワーの整備」「広域的な自治体間の連携の必要性」について報告しました。

KID'S NEWS
6/25

「本宮大杉大神」祭礼 神輿出しや囃子太鼓を披露



若林新田地区において、「本宮大杉大神」祭礼が行われました。毎年6月2週目(今年は3週目)の土曜日に、家内安全、五穀豊穡、交通安全等を祈願し開催されています。

今年の祭礼当日は、あいにくの雨で、規模が縮小となりましたが、50名ほどが集まり神輿出しや囃子太鼓が行われました。このお囃子は地域の小学校3年生から6年生を対象に「大杉囃子保存会」が中心となって指導を行っています。

伝統文化を後世に伝えていくためにも保存会をはじめ若林新田地区の更なる繁栄を祈念いたします。



染谷良一会長

保存会では伝統の囃子を継承するために子どもたちへのお囃子指導を中心に取り組んでいます。保存会を未来に繋げられるよう後継者育成に力を入れていきたいです。



(写真左) 飯田唯菜さん

太鼓はリズムを覚えることが難しいです。終わった後にミニイベントがあり、みんなとわいわいするのが楽しいです。

(写真右) 羽鳥美来さん

小6なので、今年が囃子太鼓を奏でる最後の年となり寂しいです。このお祭りがずっと続いてほしいです。

7/12

茨城県初!! 財務省教育プログラム 静小児童が予算づくりに挑戦

静小学校において、財務省の水戸財務事務所による国の予算の仕組みなどを学ぶ特別授業が実施されました。この授業は、財務省が全国の小中学校で行っている財務省教育プログラムの一環であり、県内の公立小学校では初めての実施となります。

静小6年生18人が参加した教室では、関東財務局の担当者がクイズ形式で医療などの公共サービスを支える財政の役割を説明。その後、5班に分かれ、人口100人で予算規模100万円の「日本村」の予算編成を議論し、タブレット端末を使って予算をまとめました。予算案のテーマに「平和」を掲げた班は、防衛費や地方への交付金を増やす一方で、教育費を減額し、財源は法人税を増やすことで確保するなど、各班で様々な税収の増減や支出を工夫しつつ、借金を減らすことについても考えていました。



タブレットを使いながら予算編成に挑戦する児童たち



松本陽菜さん
(志鳥)

税金の大切さを学ぶとともに、財政を考えることは、大変だと思いました。

7/11

学校給食に白いとうもろこし 「雪の妖精」が登場

地産地消や食育への理解を深めるために、境町内の白いとうもろこし「雪の妖精」を給食で提供しました。「雪の妖精」は希少性の高い品種で、甘めのメロンやスイカと同程度以上の糖度があり畑のスイーツと呼ばれています。

当日は、町内小中学校7校の児童生徒・教職員ら計2,059人に雪の妖精が入ったサラダが提供され、生産者の金久保さんも地元の静小で給食を楽しみました。



一緒に給食を楽しむ静小5年生の児童と生産者の金久保さん



金久保貴哉さん(志鳥)

子どもたちと一緒に食べながら、直接感想も聞くことができ良かったです。普通のとうもろこしとの違いを分かってもらえればうれしいです。



金澤隼汰さん
(塚崎本田)

見た目もきれいで、果物よりも甘かったです。採れたてを生で食べてみたい!



島根梓花さん
(横塚)

初めて食べましたが、甘くて、とても美味しかったです。

7/1

第69回社会を明るくする運動で「内閣総理大臣メッセージ伝達式」

「社会を明るくする運動」に関する総理大臣からのメッセージが、猿島地区保護司会境支部及び猿島地区更生保護女性会境支部の皆さんから橋本町長に伝達されました。この運動は、法務省の主唱により、犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生についてすべての国民が理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするもので、毎年7月を強調月間として全国的に展開されています。



橋本町長、猿島地区保護司会境支部、猿島地区更生保護女性会境支部の皆さん

スポーツ

7/21

第95回 境町バレーボール大会の結果

会場 境町民体育館
出場チーム 男子8チーム
優勝 愛球会ポーク
準優勝 愛球会ビーフ
第3位 愛球会チキン
第3位 チーム橘



寄付

6/26

さかいふるさと祭り協力会が花火大会に寄付

さかいふるさと祭り協力会（新井孝会長）がふるさと祭りに役立てていただきたいと309万円を寄付されました。



さかいふるさと祭り協力会の皆さん

7/3

チャリティカラオケ発表会（カラオケ呼人）が町に寄付

カラオケ呼人チャリティカラオケ発表会（関武雄代表）が、チャリティとして集まった収益金 20,768 円を教育振興に役立てていただきたいと寄付されました。

表彰

6/19

篠塚光一さんが全国そば優良生産表彰で農林水産大臣賞を受賞

篠塚光一さん（株式会社光ファーム・塚崎）が、平成30年度全国そば優良生産表彰で最優秀賞となる農林水産大臣賞を受賞しました。光ファームでは、製粉会社のニーズである「青みのあるそば」、蕎麦店のニーズである「早い時期の新そば」を生産するため、常陸秋そばの早期播種・早期収穫に取り組んでいます。品質向上の取り組みに加え、作業管理の効率化、積極的に新しい技術を取り入れる姿勢などが評価され、受賞に至りました。今後益々のご活躍を祈念いたします。



受賞報告のため来庁した、光ファーム代表取締役の篠塚光一さん

令和元年春の褒章・叙勲

藍綬褒章

加藤正則さん（65歳）
境町消防団長 長井戸



加藤さんは、昭和55年に境町消防団に入団し、平成18年には副団長、平成27年に団長に就任し、消防活動や団員の育成強化にご尽力いただいております。「今回受章できたのは、町民の皆様や家族のおかげです。これからも町の安心・安全な町づくりのため、活動してまいります。」

瑞宝単光章（防衛功労）

福島貢さん（61歳）
元3等陸尉 内門



福島さんは、昭和52年9月、陸上自衛隊（神奈川県横須賀市）に入隊され、第1師団司令部付隊、第1施設大隊、東部方面後方支援隊、中央即応集団司令部を最後に定年退職されました。「陸上自衛隊の関係各位ならびに家族、友人及び地域の皆様方に感謝いたします。今後とも、地域社会の発展のため、一層精進してまいります。」

俳句

六月十五日 境町文化協会俳句部

兼題 「風薫る・夏蜜柑・水芭蕉」 他当季雑詠

木道の行く手微笑む 水芭蕉

登

※夏が来ると、きつと思ひ出すもの一つに尾瀬の水芭蕉がある。半年以上もの長い間、深い雪に閉ざされながらも、やがて希望の時を迎える純白の花に何度励まされた事だろう。雪解けの湿原に顔を現す花穂と、それを包む真っ白い仏炎包。微笑みにも似た歓迎ぶりが嬉しい。

故郷の空の碧さや夏蜜柑

久子

※紺碧の天空のもと、ふるさとの太平山や三轟山に隣接する緑豊かな生家の庭の夏蜜柑が、太陽の輝きにも似て、たわなに美しい輝きを放っている。その底知れぬ空の青みと情熱的な蜜柑の赤みのコントラストが郷愁を誘う。

薫風も添へて野点のおもてなし

薫風に令和の大風空を呑む

山歩き疲れを癒やす 水芭蕉

汚れなき 尾瀬の群落 水芭蕉

夏蜜柑重さに耐える 細き枝

夏蜜柑窓から香る 伊豆の宿

風薫る弓引き絞る 弦音かな

遙けくも 尾瀬の匂いや 水芭蕉

水芭蕉 孤高に生きたる 性が好き

剥く顔の仇討ちの如 夏蜜柑

心澄みうた 口遊む 水芭蕉

風薫る 庭師親子のはづむ声

風薫る 新入生の白いシャツ

本を読む 眠気を飛ばす 夏蜜柑

風薫る 鎌の柄杓に 小休止

慰問終え ホットと一息 風薫る

水張りし 田にさざ波や 風薫る

短歌

境短歌会 山鳩

健康で生かされての日々有がたき今日の一日をおろそかにせず

稲田美重子

さしま茶をいただく時はゆつくりとゆとりを知ればなおも美味しや

川上ヒサ

初夏の風初夏の緑は心やさしき悲み秘して令和を生きたる

松岡美智子

初夏の風田面の上を渡りゆくそよぐ早苗は果てなく続く

本島いと子

子供らの至れり尽くす看病にわが難病も良き方向に

五月女三枝子

水無月の雨に濡れつつ 燕は子等のもとへと羽根を休めず

桜井レイ

まっ白なみかんの花が数多咲き実づいたのしみ膨らみてくる

斉藤敬子

梅雨空にアジサイの花咲き誇り輝く夏の日差し待つかな

川上京子

プレゼントおつまみ作ると孫達はキッチンに立ち今日は父の日

川村米子

園内は緑の木々や草花が訪う人々を癒しの界に

風間リヨ子

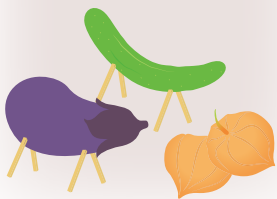
物陰の小さな鉢の君子蘭気づかぬうちに花咲きうれし

鈴木喜与子

利根川の川の流れを眺む時遠き昔を思いずるや

飯田俊子

暦の上で上旬には立秋となりますが、まだまだ暑さもきびしいです。梅雨入りの前には寒さが戻ったり急に暑くなったりした日もあり、着たり脱いだりが忙しかった様な気がします。夏のレジャーも沢山あると思いますが、暑さの中、気をつけてすごして行き度いと思います。



地域密着の仲人おばさん
結婚相談室 **チャペル**
代表の遠藤明美と申します。
「真剣に結婚を考えられている方」のみ
ご相談ください。全力でお手伝いいたします。
この道18年、仲人の達人！
体験入会3ヵ月 料10,000円 定5,000円 ※公的書類提出可能な方
★お見合い後交際に入った場合は希望により正式入会に進みます。
完全予約制 古河市東 3-5-13 ☎ 0280-30-7070

おうちのお困りごと
ダスキンがスピード解決！
ハチ駆除サービス*ネズミ駆除サービス
☎ 0280(48)4891
ダスキン 古河南支店 古河市中田1276-1
害虫の予防・駆除のご相談(見積)は無料です。



面接重視

安定が好き？ 定時が好き？
公務員らしくない 公務員募集。

※社会人募集はこちら



本命境町

令和2年4月1日付職員採用

茨城県境町職員採用

申込
締切

令和元年

8/26月

職 種 一般事務 [一般行政事務等に従事]

受験資格 26歳[※]まで ※高等学校卒業以上で、平成5年4月2日以降生まれの方に限ります。

募集人数 5名程度

1次試験

令和元年9月22日(日)
試験内容：教養試験、論文、
適性、書類審査

2次試験

令和元年11月以降
試験内容：面接

※必要に応じて追加試験を行う場合もあります。

問 合 せ 先

境町役場 総務課
〒306-0495 茨城県猿島郡境町 391-1
☎ 0280-81-1300

詳しくは境町ホームページで

境町 採用 検索



町の人口と世帯数 ※令和元年8月1日現在の常住人口(前月比)

■総人口 24,119人 (-17) ■男性 12,206人 (-8) ■女性 11,913人 (-9) ■世帯数 8,629世帯 (+8)

■発行所 / 境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町 391-1 Tel.0280-81-1329 ■編集 / 秘書広聴課 ■発行日 / 令和元年8月1日
■境町ホームページ <http://www.town.sakai.ibaraki.jp/>